

投票に行こう！統一地方選挙特集①

えっ？！投票しないの！？

4月12日は兵庫県議会議員選挙、26日は西宮市議会議員選挙の投票日です。私たちの1票を生かすため、投票に行きましょう。

市政ニュース2月10日号～3月10日号で毎号「統一地方選挙特集」を掲載します。今回は、1月25日に行われた兵庫県議会議員補欠選挙の結果を踏まえ、西宮市の選挙の現状などをお伝えします。

こんなにも低かった！？県議補選投票率21.3%

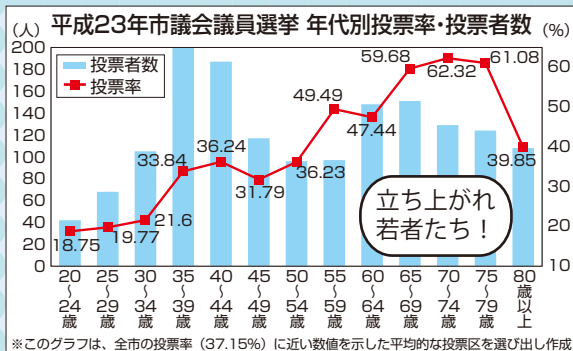
1月25日に行われた県議会議員補欠選挙では、西宮市の投票率は21.3%と非常に低い数字となっています。また、**前回（平成23年）の市議会議員選挙の投票率は37.15%で過去最低**です。年代別で投票率を比べてみると、一番投票率の高い70歳～74歳と一番低い20歳～24歳では**43.57ポイント**もの違いがあります＝右表参照。

過去の市区町村議会議員選挙で、西宮市の投票率が全国平均を上回ったことはありません＝右下表参照。

投票率が低いということは、少数の意見しか反映されていないということになります。私たちが住む大切なまちの未来は、私たちみんなが選挙を通して政治に参加し、決めていかなければなりません。

【問合せ】

選挙管理委員会（0798・35・3736）



選挙費用で1億～2億円？すべて税金です

1月に行われた県議会議員補欠選挙で約**1億円**、4月の県議会議員選挙で約**1億円**、市議会議員選挙で約**2億円**の予算が計上されています。

選挙には皆さんの大切な税金が使われています。投票用紙の印刷費や投票所の運営・開票作業に要する人件費のほか、候補者のための選挙カーや選挙ポスターの作製などのさまざまな費用がかかります。

市選挙管理委員会では今回の選挙経費を節約するため、ポスター掲示場を昨年12月に行われた衆議院選挙のものを再利用しました。



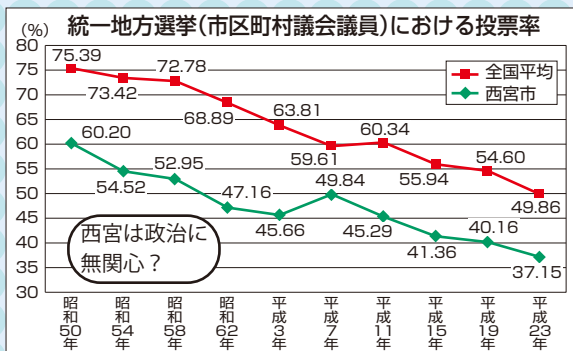
選挙であなたのくらしが変わる！？

住民サービスを受けるのは私たちですが、住民サービスの中身を決めるのは政治家です。私たちが直接、住民サービスの中身を決めることはできません。

しかし、私たちの住民サービスを向上させてくれる政治家を選ぶことは出来ます。その**唯一の手段が選挙に行って投票すること**です。

「学校教育や子育て支援を充実してほしい!」、「福祉や医療サービスを充実してほしい!」、「防災にもっと力を入れてほしい!」など、それぞれ市の施策に要望があると思います。そのような思いを実現させるには、大切な一票を投じ、政治に参加するしかありません。**私たちのくらしを向上させていくためにも必ず投票に行きましょう!**

投票が税金の使い道を決める手段!



1900人が関わる選挙

西宮市は、たくさんの市民の方に投票してもらうため、120カ所もの投票所を開設しています。

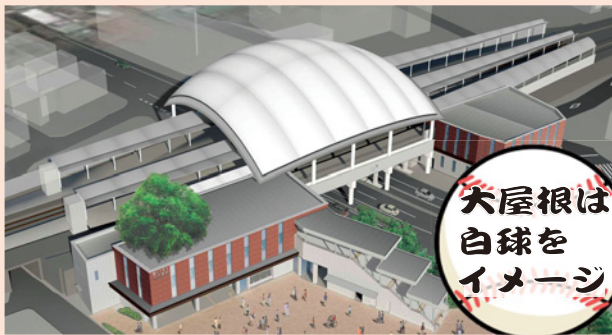
県議補選では約1900人が選挙に関わりました。選挙は、投票・開票事務を行う市職員や学生アルバイトだけでなく、投票・開票立会人など地域の人たちや、投票所となる学校や集会場などの協力も必要です。

政策立案の業務経験者求む！西宮の未来を作ろう

政策アドバイザー募集

市は、西宮市の政策立案に関する業務を行う政策アドバイザー(嘱託職員)を下表のとおり募集します。採用人数は1人。勤務条件等は市のホームページ(市政情報→人事行政・職員採用)をご覧ください。

業務内容	週3日22時間半勤務。「ブランドマネジメント」の手法検討や、まち・ひと・しごと創生法に基づく「地方人口ビジョン」および「地方版総合戦略」策定に係る調査・分析など
対象	地方公共団体における政策に関する企画立案に3年以上従事した経験のある人 ※形態は問いません(直接任用の場合や個人事業主、または民間企業に従事してコンサルタント業務を行った場合など)
報酬	月額42万9000円
試験(2月28日)	①小論文 ②面接・プレゼンテーション(都市部の自治体におけるマーケティング戦略に関して、重要なポイントや有効と考える手法などについて体系的に述べる。パワーポイントの使用可)
申込	履歴書を2月10日～17日(必着)に人事課へ。持参も可。郵送の場合82円切手を貼った返信用封筒を同封
【問合せ】	人事課 〒662-8567六湛寺町10-3 ☎0798・35・3535



大屋根は白球をイメージ

◆今後の工事予定

26年度末	☆下りホームを拡幅 ☆西改札口の 에스カレーター供用開始 ☆大屋根の完成
27年度	☆東改札口の改築および東改札口のエレベーター供用開始…駅舎を改築し、東口を新たに設け、駅東方面の利便性を高める。上り線ホームへの通路と下り線ホームへの通路を分離する
28年度末頃	☆工事完了

【問合せ】市街地整備課 (0798・35・3624)

阪神甲子園駅リニューアル
大屋根が姿を現す
2/21上りホーム拡幅

現在、リニューアル工事中の阪神甲子園駅において、昨年度は西改札側のエレベーター12基が供用されましたが、2月21日からは、上り(梅田・大阪難波方面)ホームが拡幅されます。

また、整備が進められていた大屋根の外観が姿を現しました。この大屋根は甲子園球場の最寄り駅として、野球の白球をイメージしています。今後の工事予定は左表のとおりです。

本紙1月25日号8面に掲載した「報道」に関する記事の文言変更について

同号8面の記事内で「偏向報道」という文言を使用しましたが、本市の意図が伝わりにくい表現であったため、「放送法第四条の趣旨に抵触する報道」という文言に置きかえました。

放送法第四条では「報道は事実をまげないですること」「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにするこ

と」を明記しており、本市では「その趣旨を大きく逸脱し重大な誤解を与える報道」という意味で当該文言を使用しました。市民の皆さまにはご理解いただけますようお願いいたします。なお、本市が抗議しました制作テレビ局からは、一部誤解される部分があったことをお詫びする旨の通知を受けています。問合せは広報課(0798・35・3404)へ。